

新型コロナウイルス感染症対策について

株式会社T・S・O

新型コロナウイルスが猛威を振るい、強い感染力により現在も感染者が増えています。
感染予防方法がメディア等で周知され、皆さんも対策を講じていると思います。
㈱T・S・O安全衛生委員会より、改めて皆さんへ新型コロナウイルス感染症から身を守るための予防をお伝えします。

1. 新型コロナウイルス感染症の主な症状

症状は、発熱、咳、喉の痛み、息切れ、倦怠感等、風邪に似ているのが特徴です。

《 発熱等の風邪の症状がみられたら 》

相談・受診する前に心掛ること

- ①発熱等の風邪症状がみられるときは、会社を休み外出を控える。
※会社を休む前に、必ず㈱T・S・Oへ連絡をしてください。
- ②発熱等の風邪症状がみられたら、毎日、体温を測定して記録しておく。

次の場合は、各区、市が設置している最寄の保健所「帰国者・接触者電話相談センター」にご相談ください。

- ①風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いている方。
- ②強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある方。
※高齢者や、糖尿病、心不全、呼吸器疾患等の疾患がある場合は2日以上続く方。

各都道府県が公表している、新型コロナウイルスに関する帰国者・接触者相談センター一覧
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/covid19-ikokusyasessyokusya.html

2. 感染方法

ウイルスが付着した物等を触ることで感染する**接触感染**、咳やくしゃみにより飛散したウイルスを吸うことで感染する**飛沫感染**、飛散により空気中に残留したウイルスを吸うことで感染する**エアロゾル感染**があります。

3. 感染予防対策

- ①手洗い・うがいを徹底しましょう。
- ②マスクを着用しましょう。
- ③人混みは避けましょう
- ④室内の湿度は50～60%を保ちましょう。



《参考》「感染症対策へのご協力をお願いします」厚生労働省 HP より



感染症対策 へのご協力をお願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

①手洗い

正しい手の洗い方

手洗いの前に

・爪は短く切っておきましょう
・時計や指輪は外しておきましょう



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。



手の甲をのぼすようにこすります。



指先・爪の間に念入りにこすります。



指の間を洗います。



親指と手のひらをねじり洗いします。



手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

②咳エチケット

3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まるところでやろう



何もせずに咳やくしゃみをする

咳やくしゃみを手でおさえる



マスクを着用する（口・鼻を覆う）

ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う

袖で口・鼻を覆う

正しいマスクの着用



1 鼻と口の両方を確実に覆う



2 ゴムひもを耳にかける



3 隙間がないよう鼻まで覆う

首相官邸
Prime Minister's Office of Japan

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

厚労省

検索

